

夏の学習は文理にお任せ下さい！

「夏は受験の天王山」

塾・予備校業界では、上のような言い古されたことばがありますが、これは「事実」に他なりません。「天王山」とはウイスキーの産地で有名な京都山崎にある山で、豊臣秀吉が水陸交通の要地であったこの場所を制し、天下を手中に収めたことから「天下分け目の天王山」とよく表現されます。受験においては「夏を制する者、受験を制す」の言葉通り、夏休みの期間にどれだけ勉強し、知識を身につけたか……が、受験の可否を分けるといった意味です。それだけ、受験で勝つためには「夏がたいへん重要な時間」であるということです。しかし、私たちは次のようにも考えています。

「夏は学生にとっての大チャンス」

今までの学習やテスト結果を振り返ってみて下さい。この記事を読んでいるほとんどの生徒達が、テスト結果に満足していなかったり、弱点や疑問点を抱えていたりするのではないのでしょうか。その「弱点を克服するための時間—それが、夏休み」なんです！時間的にも比較的余裕がある夏休みは、自身の課題克服に真正面からじっくりと向き合うことができるわけです。その大チャンスを生かすも殺すも生徒自身であるのですが、私達は全塾生がこのチャンスを生かし、学力アップに大きく繋ぐことができる有意義な夏休みになるよう、全力で指導していきます。

文理学院 教師・スタッフ一同

(#^^#)文理学院「校舎ブログ」更新ランキング(‘◇’)♪

文理学院各校舎では「校舎ブログ」を更新しています。「固定のブログファン」がついているほど人気の校舎や先生がいるんですよ！自分達が通う校舎のブログを覗いてみましょうね！！

☆2017年5月22日現在 校舎ブログ更新ランキング上位5校舎☆

- 1位 富士宮西校舎 (1222回) *圧倒的な更新記録！
- 2位 富士吉田校舎 (920回) *山梨県郡内地区の拠点校舎です！
- 3位 長田校舎 (568回) *開校してまだ3年目の校舎です！
- 4位 唐瀬校舎 (456回) *開校してまだ4年目の校舎です！
- 5位 広見校舎 (433回) *富士地区の老舗校舎です！

2017年文理学院 小中学部

夏期講習のお知らせ

静岡県内小中学部

中3=23日間104時限の「学調」対策講座 ※地区で若干異なります。
中1・中2=全12日間36時限「予習講座+テスト対策授業」
小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座
◎日程・時間割などの詳細は各校舎からご連絡いたします。
◎外部生向け「説明会」は指定土曜日午後6時開始です。

山梨県郡内地区小中学部

☆中3:ホップ(プレ講習)・ステップ(夏期講習8回)・ジャンプ(2学期突入講座)
【弱点発見 → 完全理解+完璧教達検準備 → 2学期最良スタート】
※期間中【合宿・お盆特訓】も有り。充実の夏！
☆中1・2:ホップ(プレ)・ステップ(夏期講習5回)・ジャンプ(2学期突入講座)
【弱点発見 → 完璧な復習+予習 → 2学期最良スタート】
☆小4～小6:全6日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座
☆☆日程・時間割などの詳細は各校舎からご連絡いたします。☆☆
◎一般向け「説明会」は指定土曜日午後6時です。ご紹介下さい。

山梨県甲府地区小中学部

中3=全14日間の夏期講習+無料サマーテスト対策2日間
中1・中2=通期10日間5教科指導「復習講座5日+予習講座5日」
小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習+朝学習(朝9時～12時)
英語英検講座(小6)=英語検定5級合格講座
◎日程・時間割などの詳細は各校舎からご連絡いたします。
◎外部生向け「説明会」は毎週土曜日午後6時開始です。

Joyful English School

都留校…7/24,25,26 富士吉田校・河口湖校…7/31,8/1,2
甲府南西校…7/31,8/1,2 小瀬校・塩山校…7/25,26,27
中島校…7/25,26,27 長泉校…7/31,8/1,2

☆☆小1～小6対象☆☆

◎各校舎3日間の講習日程となっております。
※クラス設定及び時間割など詳細は各校舎へお問合せ下さい。

(‘◇’)♪(‘◇’)♪(‘◇’)♪(‘◇’)♪(‘◇’)♪

夏期講習生募集中です！！

2017年文理学院 サマーセミナー 東京・横浜で 大いに楽しもう！

毎年恒例、小4～中2対象の夏のイベント「サマーセミナー」のお知らせです！！
今年は①「東京ディズニーリゾート」(夢と冒険の世界へようこそ)、②「アクアパーク品川」(近未来水族館)、③「横浜中華街」(美味しいものをたくさん食べよう)の豪華3本立て(‘◇’)♪
1泊2日でガッツリ遊んじゃおう！！文理に通っている塾生以外の参加もOKですよ～！！
開催日程：山梨地区 8/7(月)～8/8(火) ・ 静岡地区 8/10(木)～8/11(金)
参加費用：各校舎で配布しました資料にてご確認下さい。
申込締切：7/1(土) ※各校舎で申込書を配布しましたのでご確認下さい！

成功するためには

心

が大切です。

塾生みんなに
大成功してもらいたい！

「不平・不満」は誰の心にも少なからずあると思います。私達も全くないと言ったら嘘になるかもしれません。しかし、勉強でもスポーツでも人生でも、大成功を取めている多くの人達に共通するのは「不平・不満や愚痴を言わないで努力を重ねる」ということです。では、なぜ、そうできるのか？それは「現状をありのまま受け入れる心を持っている（持とうとしている）から」です。自分の置かれている環境、状況をそのまま素直に受け入れ、同時にその中で自分のできることにベストを尽くしているから、不平・不満に思わないのです。

「受け入れる心」＋「目の前のことに集中し、最大限の努力を積む」ことが成功への大事な心構えであり、行動であろうかと思えます。

考えてみて下さい。愚痴を言ったから突然何か大きくよい方向に変わりますか？？見えない未来・将来に不安を抱いているだけで、何か得なことがありますか？？それが何かの役に立ちますか？？不平・不満を言ってばかりいる人に気持ちよく他人が手を貸したり、素晴らしい助言をしてくれたりするでしょうか？？

「1日1日、目の前のことを疎かにせず、一生懸命汗を流して頑張ろうよ！」

そのことが、必ずあなたの大切な人生を明るく、豊かな方向へ導いていきますよ(◇)ゞ

地区からの特別ニュース(^^)/【第2弾】

甲府地区だより

このコーナーでは、各地区で始めた新たな試みや、保護者・塾生のみなさんにこの場を借りて伝えたいことなどを書いていきます。第2弾は「甲府地区」(小中学部7校舎)からです。山梨県の高校入試では、内申点と入試の得点を1:1の割合で判定します。それゆえ入試は中学1年生から始まっていると言っても過言ではありません。山梨県の入試を知り尽くした文理学院が、中学1年生から高校入試まで、生徒達の合格を目指し『とことん指導』しています。では、右の熱い文章を読んでみましょうね。書いてくれたのは、甲府南西校舎校舎長の荒井先生です！！

次回は山梨県「郡内地区だより」ですよ！！

只今、期末テスト対策真っ最中です。中学生は期末テスト3週間前から、週3回5教科指導の通常授業に加え、延長授業、土・日・祭日を使った対策授業を、全校舎徹底的に行っています。テスト対策をここまで徹底して行うのは、先日の保護者会でお話しした通り、山梨県の高校入試では内申点が非常に大きなウエイトを占めるからです。中学1・2年生が今できる入試対策は、内申点を上げること！中学3年生は最後まで内申点を上げる努力をしながら入試得点力をつけなければなりません。中学3年生は今後、夏期講習で中1・2内容を仕上げ、夏期合宿で入試に勝ち抜く忍耐力を鍛え、9月からは土曜特別講座・日曜特別講座を始め、校長会テスト・教達検さらに高校入試に備えていきます。生徒達には、第一志望校を最後まで諦めず、高い意識を持って高校入試までやり抜いてほしいと願っています。また、中学2年生・3年生を対象に、4月より毎週日曜日、さらにパワーアップした中2SS・中3SSクラス「南理合格クラス」を甲府南西校にてスタートしています。生徒達は甲府南高校(理数科)、難関高校合格を目指し頑張っています。これからも文理学院の定期テスト対策、校長会テスト・教達検対策、高校入試対策にご期待下さい。

6月後半&7月入塾受付中

中学生は定期テスト直前の生徒も多いかと思えます。1日1日、1時間1時間を無駄にせず、テストと、自分自身と正面から向き合ってほしいと思います。

さて、テストが終われば各校舎では「通常授業」に戻り、8月末～9月初旬に行われる各種テストへ向け再スタートを切ります。気持ち新たに学業を通じて人間力に磨きをかけてほしいと思います。

同時に、文理では新たな仲間を募集していきます。夏期講習から文理の授業に参加するのもよいですが、夏期講習開始までの1ヶ月少しの時間を無駄にすることはないですよ。先んずれば人を制す」とあるように、早めにスタートを切ることが今後のテストや入試へ向けて非常に大切なことだと思います。

もし、みなさんの周りに文理に興味がある生徒さんがいましたら、「一緒にやろうよ」と一声かけてみて下さいね！！

とことん徹底指導！
とことん学力向上！
とことん人間教育！
とことん安心価格！

**7月入塾
入塾金無料**

文理だより編集後記

稲盛和夫さんをご存知でしょうか。私はこの方の書物から多くのことを学んでいるのですが、最新刊は「考え方」というタイトルです。その本を読み進めている中で、塾生達へのメッセージとして書いておきたいことが1つあります。

「できると信じる」ことで人生は開けていく

「こんな人生を歩みたい」、「将来こんな人間になりたい」という強い思い、強く気高い思い—「願望」を抱くことが成功の源。

以上のようなことが書いてあるページがありました。とても共感できることばで、私自身にも「師と仰ぐ塾教師」がおり、人間的にその方に少しでも追いつきたいと思いながら仕事をしてきました(まだまだ背中が見えないわけですが……)。また、仕事上でも文理学院の生徒さん達にとっても、社員にとっても、今以上に素晴らしい学習塾にしたいという「願望」を持って日々を過ごしています。「こうありたい、こうなりたい」があると、人間って明るく前向きに頑張り抜けるものです。多少の失敗や挫折があっても、その「願望」が自身にエールを送り、また大きな支えになるのです。文理学院の塾生諸君には「志(こころざし)」や「願望」を持った人間になってほしいですね。そして、その達成への努力を通じて、人間として大きな成長を遂げてほしいと強く願っています。【勤】

わかった、できた、覚えたの感動を毎日！